



寝具を通した海洋プラスチックと貧困の削減への取り組み



当ホテルで使用している寝具には、ドイツADVANSA社が海洋プラスチックと貧困の削減に取り組む団体 Plastic Bankと提携し生産されている、布団用中わた素材[Suprelle™ blue]^{※1}が採用されております。この中わたは、沿岸国の貧困層が集めた海に流れ出る前のプラスチックごみを原材料としており、回収されたごみはお金またはブロックチェーン管理されたデジタル通貨へ交換されます。例えば、当ホテルの掛け布団ではペットボトル約80~100本分、ベッドパッドは約40~50本分、枕は約20~30本分の海洋プラスチックごみの削減^{※2}に貢献しており、私たちはこれらを通してSDGsの実現に取り組んでおります。



※1: Suprelle™は ADVANSA 社の登録商標です。 ※2: 採取地(東南アジア)で使用されている一般的な500ml(1本20g)での換算



海洋プラスチック・貧困の削減に取り組む団体

プラスチックごみの回収



©photos: Plastic Bank

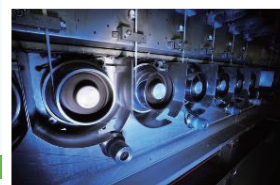
海洋プラスチック
ごみの削減

貧困の削減

デジタル通貨によって使用用途を管理
IBMのブロックチェーンシステムを活用



PET フレークを生産



Plastic Bank から購入する
PET フレークから中わたを生産

